

# 湘南カフェテリア

この紙面は、地域の組合員が作成しています。

2021年5月31日  
発行：湘南エリア  
問合せ：エリア活動課  
電話 045-470-6863  
(月～金 10:00～17:00)

## 湘南エリア主催 JA新みやぎ「お米の学習会」



4月10日(土)JA新みやぎ「お米の学習会」をオンラインで開催しました。当選された方には、事前に「JA新みやぎの美味しいお米体験セット」を送付しました。セットの中身は「育苗セット」(培土や種もみなど)や「バケツ稲の作り方説明書(JA)」、「試食米ひとめぼれ」。事前に試食しつつ、主催者ながら企画当日までワクワクして待ちました。



### ～当日の様子～



参加者は8組で、お子さんと一緒に参加の方も!! エリアメンバーも子どもと同席しました。はじめに自己紹介と試食米の感想をお聞きしました。参加者からは「炊き立ては粒がふっくらしていて、ひと粒がおおきくておいしかったです」「冷めてもおいしいのでお弁当向きかなとおもった」「もちもちしていて、家族にも好評でした」「柔らかめに炊いたら甘味をすごく感じた」「カレーライスと一緒にでもカレーに負けなくらいおいしかった」「おにぎりにしましたが甘くておいしかった」と大好評でした。学習会は、地域・お米の説明(JAS有機のお米・ひとめぼれ・まなむすめ・つや姫)からはじまり、種まきまでの色々な作業の一部を動画と一緒に説明していただき、とても分かりやすかったです。供給された種もみを品種ごとに色別の袋にいれ、お湯で消毒(温湯消毒)→冷水で冷やし脱水・乾燥→ロット・すべて統一した伝票で管理された種もみを、農家さんに配送します。配達された種もみの水漬け作業では、ていねいに水漬けしてから、催芽(さいが)に入るそうです。催芽は、芽を均一に発芽するようにする事で、お湯に浸し1ミリ程度芽を出すまで漬け、乾燥して種まきにそなえるそうです。その後、種まきしている様子をライブ配信! 育苗箱に土を入れたものに機械で種まきして、トラックに載せてビニールハウスに運ぶ過程をみることができました。10名で作業し、もち米とうるち米が混ざらない事、温度管理には特に気をつけているそうです。その後、生産者の斉藤さん・三神さん・星さんにたくさんの質問に答えていただきました。

お話を聞いて...

昔、冷害や不作の災害時に、組合員からカンパが届き、そのお金で農薬を減らすことのできる温湯消毒器を購入しました。作業を一括にすることで品質が保たれ、生産者全員が恩恵を受け、また組合員にも還元できる共助を、先人から受けついで未来につなげていくと聞き、胸が熱くなりました。

ブログ「湘南カフェテリア」  
も見てね!



### 「ABパック」回収のお知らせ

年度	事業所	2月	3月
2019	藤沢	24.6%	33.8%
	全体	24.8%	28.4%
2020	藤沢	25.6%	30.2%
	湘南	39.3%	32.1%
	全体	26.5%	24.6%

回収のご協力  
お願いします!

